

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成29年度法面調査検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 財津 知亨 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契約年月日	平成29年 6月 5日
契約業者名	日本工営(株)
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契約金額	14,914,800円(税込み)
予定価格	14,936,400円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	佐賀県佐賀市
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年 6月 6日
履行期間(至)	平成30年 2月28日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成29年度法面調査検討業務
2. 履行場所 佐賀県佐賀市
3. 契約の相手方 住所：福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
会社名：日本工営(株)福岡支店
電話：092-475-7131
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

- 1) 当該業務の目的

本業務は、嘉瀬川ダムの原石山法面对策として施工されているアンカー工の施工経緯から現在に至るまでの挙動を評価したうえで、現状における安定性の評価（検証）を実施し、対策工の施工に向けた施工計画の検討を実施するものである。

- 2) 業務の内容

本業務は、計画準備、資料収集・整理、現地踏査、観測データ整理・評価、法面安定性再照査、リフトオフ試験、施工計画検討、関係機関説明資料作成等を行うものである。

- 3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を30者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の実績、成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「評価テーマに対する技術提案」は最も優れた評価であり、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の業務理解度、実施手順が記載されていること、及び評価テーマの「法面の安定性評価と上段部の再施工の施工計画における留意点」に対する技術提案について「着眼点、問題点、解決方法等が的確かつ理論的に整理」及び「提案内容の説得力」、「提案内容を裏付ける類似実績」について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

武雄河川事務所 管理第二課長